



# ふれあい 放水路

1998  
(平成10年)  
第52号  
7月



写真提供：島根県埋蔵文化財調査センター

只谷間府（トンネル）の中

## 只谷間府

昔、出雲市の塩冶地区えんや一帯は水が少なく、稲作には不向きな土地でした。江戸時代になって、松江藩は塩冶地区を開発しようと、斐伊川から塩冶へ水を引く間府川まぶがわの開削を計画しました。

しかし大津から塩冶へ至る途中に小高い山があったため、松江藩は石見銀山みぎんざんの鉱夫を呼び寄せ、トンネルを掘りました。これが「只谷間府」です。

間府（トンネル）の長さは三三八メートルで、天井や壁にはノミで削った跡が残っています。途中に明かりを入れたり掘った砂を取り出すための穴があり、また、工事は大津と塩冶の両側から進められたため、貫通した所がすれ、天井に約一・五メートルの段ができています。

この江戸時代のかんがい工事によって塩冶地区は豊かな田園が広がるようになりました。現在も昔と変わりなく、水田を潤しています。

# 堤防をつくった時、地盤への影響は？

## —— 試験盛土の沈下測定結果報告 ——

### 位置図



拡幅部の中流付近では軟弱な粘性土や砂質土が厚く堆積しており、大規模な築堤を行うと地盤沈下を起こし、周辺の民家などへ影響を及ぼす可能性があります。このため、事前に沈下や側方流動<sup>りゅうどう</sup>など、地盤がどのように変化するか把握しておく必要があります。

そこで、平成9年3月に中流付近の3箇所へ実際の堤防の大きさを盛土を行い、約1年間にわたって沈下などの地盤の動きを観測しました。

この観測結果をもとに、築堤を行った場合の周辺への影響範囲を計算で求め、民家が近い場所などに、必要に応じた対策工事や事前・事後の家屋調査を行っていきます。

なお、境島<sup>はらふん</sup>・原分など家屋への影響があると予測される地区では、すでに鋼矢板などによる対策工事を実施しています。

### 境島地区での鋼矢板打設状況

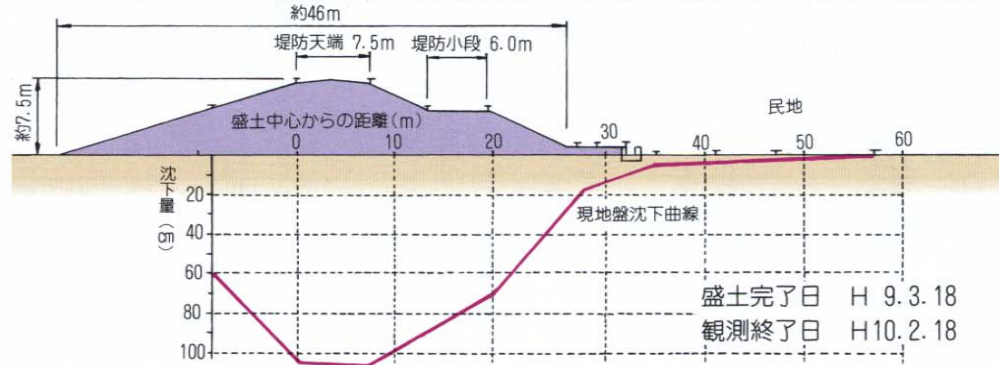


鋼矢板を地中に打ち込み、堤防と民地との間に壁をつくって民家などに影響を与えないようにします。

鋼矢板はカタツムリのような機械で圧力をかけ、騒音や振動が出ないように押し込んでいきます。

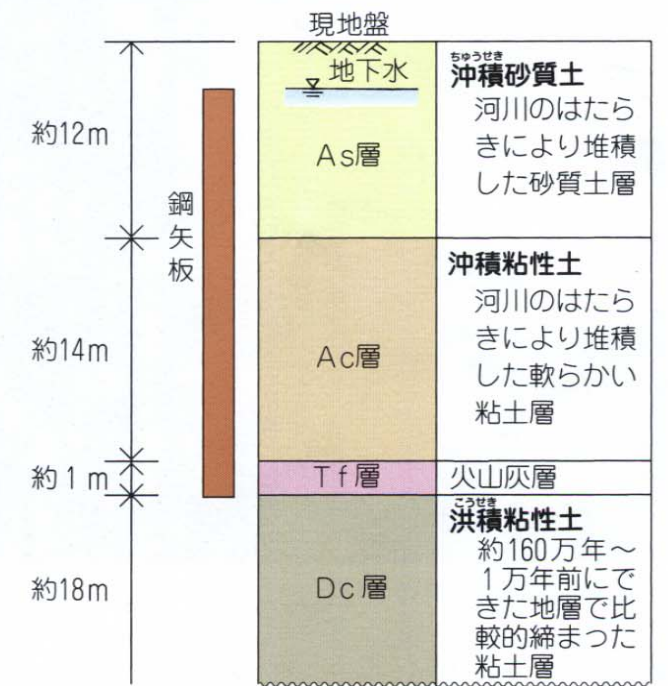
### さかいじま 境島地区

軟弱な砂や粘土が厚く堆積した区間で、対策をしない場合の地盤の変化を調査しました。地盤の沈下や地中での横方向への変形が大きいことが、観測により確認されました。



実際の堤防の大きさを長さ約80mの試験盛土を、境島地区、神門地区、芦渡地区の3箇所に設置しました。(写真は神門地区に設置した試験盛土)

### 境島地区の地層(河口から3.2km付近)

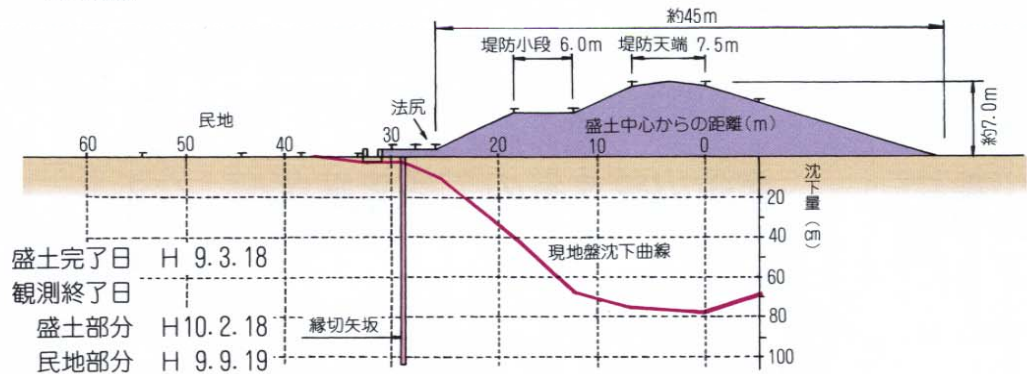


境島地区や原分地区では、長さ17.5m~28.0mの鋼矢板をDc層付近まで打ち込む工事を実施中です。

鋼矢板には、地中の砂層にあたる部分に直系10cmの穴を数力所開け、地下水を遮断しないよう工夫しています。

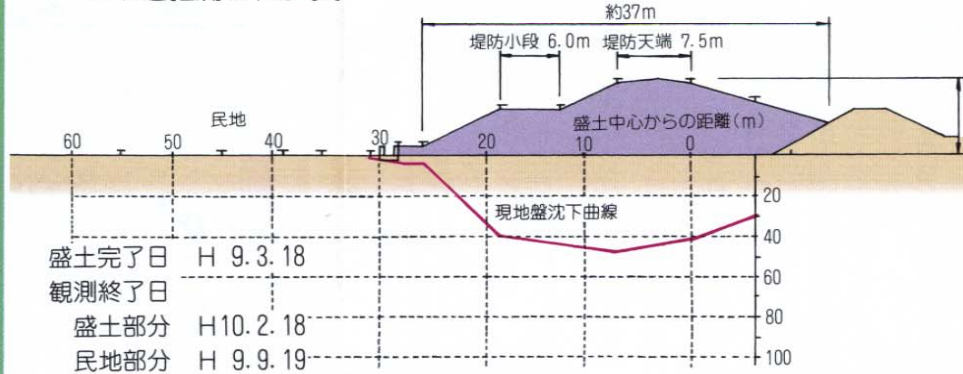
### かんと 神門地区

鋼矢板打設による軟弱地盤対策の効果を把握するための調査を行いました。民地側法尻<sup>のしり</sup>から約3m付近に打設した鋼矢板が有効に作用していることが確認されました。



### あしわた 芦渡地区

軟弱な地層が薄い区間の地盤の変化を調査しました。地盤沈下や地中での横方向への変形が小さく、民地側への影響はごく小さいと推測されます。



### けんせつ豆知識

- Q. 側方流動ってなに?  
 A. 軟らかい地盤のところ盛土を行うとその重さで現地盤が沈下し、地中の土が横方向へ逃げる現象がおきます。これを側方流動といいます。

# 工事情報 コーナー



## 崎屋地区に 工事専用の橋ができました

神戸川の河口近くに架かる崎屋橋の上流側に、放水路工事専用の橋が架かりました。一般車両の通行にできるだけ支障をきたさないように架けられた仮橋で、この橋を使って工事用の資材や土砂の運搬を行います。

長さが約一八六メートル、幅が六メートルあり、出水時にも流れを妨げないように橋脚の間を広くし、橋桁の位置を高くしています。

なお、一般の車両は通行できません。危険ですので立ち入らないで下さい。

## ふれあい 放水路 通信

### 埋蔵文化財調査 現場見学会

### 参加者募集

斐伊川放水路事業予定地で行っている埋蔵文化財発掘調査の現場見学会を行います。身近にある埋蔵文化財を見に来ませんか。

◆とき 八月二十三日(日)

九時～十二時(雨天決行)

◆集合場所/建設省 出雲工事事務所 九時

◆募集定員/四十名

◆参加費/無料

◆締め切り/八月十一日

◆申し込み・問い合わせ/

建設省 出雲工事事務所 調査設計課

(TEL 0853 (21) 1850)

## 河川愛護月間

### ポスター展示ご案内

小・中学生を対象に、河川に関する作文・ポスターを募集しましたところ総数二三五点の応募がありました。これらの全作品を展示いたしますので、ぜひお出かけ下さい。

◆とき 七月二十六日(日)～二十八(火)

◆ところ 出雲市内 パラオーフ  
プラザホール



### 放水路用地にゴミを捨てないで!!

自分の土地以外でゴミを燃やしたり、捨てたりすることは禁じられています。ゴミは市町村の収集に出すか、専門の業者に処理を頼みましょう。

## 斐伊川放水路の工事实施状況



(平成10年6月以降の発注工事)

工事名	業者名	工期
新内藤川水門 上屋新築工事	(株)都間土建	自 H10年6月20日 至 H10年10月15日

**建設省中国地方建設局  
出雲工事事務所**  
〒693-0023 出雲市塩冶有原町5丁目1番地  
☎(0853)21-1850

本誌に関するご意見やご要望などがございましたらお寄せください。  
問い合わせ先: ふれあい放水路担当  
放水路工事室 建設専門官